

たくさんの被害者



世界を

より良く



2023年12月12日
豊頃町立
豊頃小学校6年
黒井 仁瑚

私は最近、ニュースで犯罪がおきて人が亡くなる話をよく聞く。悲しいし、どんな犯罪がおきているのかが気になる。

最近のニュースで、犯罪のことをよく聞く。犯罪とは暴行や詐欺、殺人などがあり、その中で多いのは窃盗である。(資料1)小中学生は、誘拐やインターネットを通じたサイバー犯罪も多い。どうして人は犯罪を犯すのだろうか。そして、私達はどうしたら犯罪に巻き込まれないようにできるのか私は考えてみた。

犯罪を犯す理由は？
まず、犯罪を犯す理由とはいろいろある。例えば横まん・激情の中にならだかまる怒り、激しい感情、激しく起る感情やごめがたいほど激しい感情である。他にも、報復や怨恨、利欲目的、さびしさなどたくさんある。このことから犯罪を犯す人は、自分の欲だけで

今回、犯罪のことを調べてみて改めて犯罪は怖いと思っていました。調べていて特に、と身近で起きていてびっくりしたことは、窃盗が1番多く起きていて、30秒に1回発生しているという事です。30秒に1回ということだと、1日に2880回発生しているということなんです。意外と身近で起きていてびっくりしました。大切なこと、犯罪にあつたらどうするか、事前に予防をしたりすることだと思えます。

は、恨みなどもある。しかし、怒りなどはまんすればいいという人もいます。だけれど、みんなできないほどの怒りがある人もいます。私は、そういう人は、まじないで親や友達、相談センターに相談をしてあげたいと思う。だから話してみよう。で、気持ち悪くなるし、犯罪者になりたくらくなると思うからだ。

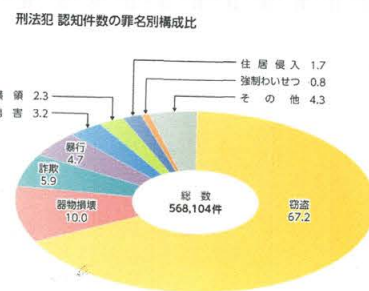
犯罪にあわないために
そしてもし犯罪に巻き込まれたらどうしようかと私は思う。だから巻き込まれる前に予防することが大切だ。このように、犯罪防止になることはたくさんある。簡単にできることは、家の鍵を閉めることや防犯カメラを持つこと、暗い道を歩かないなどがある。も、この犯罪にあわない確率を高くするには、監視カメラをつけるなどをするのも大事だ。

また、たこのきの対処方などは小学校で習う。いかに、のらない、おごる、えをだす、すぐにい、しらせらなごをして冷静に対処することが大事である。そして、犯罪が起きて見ぬふりをし、見えて見ぬふりをしない、近くの大人に知らせるか、110番に通報するなどをし

村処した方がいい。そうすると、命が助かるかもしれない。こういことを知っておくと、いつか役立つと思う。自分の身は自分で守らなければならぬ。そのために、犯罪のことを知ったり、少しでも予防をしてみることを必要だ。

資料

令和3年
窃盗が
67.2%で
1番多い。



資料1

図表：SNSに起因する事犯の被害児童数の推移



資料2

2019年か1番多い。
児童ポルノ
がだんだん
多くなっている。